

平成19年度「専修学校・高等学校連携等職業教育推進プラン」成果報告書

事業名	中学生を対象とした職業理解のための体験講座		
法人名	学校法人太田アカデミー		
学校名 ( ( 2 ) のみ )	太田情報商科専門学校		
代表者	理事長 田鶴 志郎	担当者 連絡先	広報室 茂木 崇昌 TEL 0276-25-2424
<p>1. 事業の概要</p> <p>太田市内、近隣の中学生を対象に本学および協力校の人材、設備を使って、職業に対する理解を深めてもらうための職業体験講座を実施し、中学校内では充分にできない職業教育を実践することで、各々の将来の目標設定に役立ててもらいたい。</p> <p>2. 事業の評価に関する項目</p> <p>①目的・重点事項の達成状況</p> <p>参加者は少数ではあったが、アンケートや参加者本人たちとの話から、満足度は高く、目指す職業に必要な技術や知識を吸収し、さらに応用的な内容を体験したいという声が多く、職業に対する興味・関心を高め、理解を深めるという設定した目標はおおむね達成できたものと思われる。</p> <p>②事業により得られた成果</p> <p>参加者は中学生ということもあり、まずはじめに興味のある分野において該当する職業についての説明をし、その職業に就くための方法、ルートや必要な資格などを話したうえで、実際の職業体験実習を実施した。また、ゲームクリエイタ体験講座においては、本校生の制作したゲームを実際に体験してもらったり、救急救命士体験講座においては本校所有の実際の救急車輻を使っての体験をしたりと、職業をより身近なものとして感じてもらうことができた。</p> <p>③今後の活用</p> <p>現在、近隣の中学校から毎年2年生を対象とした職場体験実習を各中学校から直接の依頼があつて受託して実施をしているが、次年度以降も継続して積極的に受け入れを行っていくとともに、本プランにおける職業体験講座も継続して実施し、2年生だけでなく1年生、また3年生に対してもアプローチを図り、より早期からの職業理解を促すための講座として活用していきたい。</p> <p>④次年度以降における課題・展開</p> <p>実施計画が充分でなく、特に各中学校に対する周知(広報活動)が不足してしまったため、参加人数がごく少数にとどまってしまったことが反省点として挙げられる。また、実施時期についても中学校の長期休暇期間を設定していたが、中体連など部活動の大会時期と重なってしまうことなどもあり、事前調整を充分する必要があつた。</p> <p>次年度以降については、各中学校へ早期から周知を徹底し、連携を深めて、参加者を増やしていきたい。また、実施内容においても検討し、より職業意識を高められるような職業体験講座を実施していきたい。</p>			

### 3. 事業の実施に関する項目

#### ①職業体験講座、講演会の実施

##### 職業体験講座の実施

テーマ:中学生を対象とした職業理解のための体験講座

期 間:平成19年8月7日(火)、8日(水)、12月26日(水)

受講者数: 4名

##### ○ゲームクリエイタ体験講座

実施日 :平成19年8月7日(火)

参加数 :中学3年生3名

場 所 :太田情報商科専門学校

受講者の声:興味のあることだったので、とても充実していた。また先輩が作ったゲームをやってみたい。  
(アンケートより抜粋)

##### ○救急救命士体験講座

実施日 :平成19年8月7日(火)

参加数 :中学3年生1名

場 所 :太田医療技術専門学校(系列校)

受講者の声:今日、参加をしてとても良かったです。人工呼吸、心臓マッサージなどやりました。結構参考になりました。救急車はゆれるので、ゆれる中でどれだけ耐えられるかが体力勝負だと思います。今後も救急救命の応用的なものを体験したいです。(アンケートより抜粋)

#### ②その他

系列校の協力により、幅広い分野の職業体験講座を実施することができた。